

# 美術部へようこそ! 北海道教育大学附属釧路中学校 × 北海道釧路市立共栄中学校

毎年、夏に美術展を開催する北海道教育大学附属釧路中学校。  
今年は、展覧会に出す作品を共栄中学校と共同制作しました。その模様をお伝えします。

## 他校といっしょに作品づくり

ある夏の土曜日、美術室の扉を開けると、総勢45名の生徒たちが、ストロー状の細い棒を熱心に組み立てていた。ここは、北海道教育大学附属釧路中学校（以下、附属中）。今日は美術部の生徒たちが、釧路市立共栄中学校（以下、共栄中）の美術部といっしょに、間近に迫る美術展に向けて、フィンランドの伝統装飾・ヒンメリを制作している。

ヒンメリの制作経験のある附属中の生徒が、共栄中の生徒につくり方を丁寧に教える。この日、初対面の生徒たちは、最初、少し緊張気味だったが、制作が進むにつれ、どんどん声が大きくなり、笑い声が美術室に響き渡る。

八面体の大きささまざまなヒンメリが出来上がったら、それらを組み合わせる。「どう吊るしたらいいと思う?」「大きいのを上にして、小さいのを下に吊るしたらきれいなんじゃないかな」「ヒンメリが重ならないように少しずらしてみてもいい」と意見交換しながら作品を仕上げていく。附属中の生徒は「つくり方を教えるのは難しかったけど、熱心に聞いてくれて、すごうれしかった」、共栄中の生徒は「初めは緊張したけど、つくり始めたらどんどん楽しくなり、夢中になった」と、笑顔で話していた。

## 交流が生まれる場に

「運動部は試合などで他校と交流する機会がありますが、美術部にはなかなかありません。だから、他校といっしょに制作する場を設けたいと思いました」と語るのは、附属中の美術部顧問・更科結希先生。近隣にある共栄中の美術部といっしょに、今年の美術展に出す作品を制作してみないかと部員たちに投げかけたところ、「会場に映えるような大きなヒンメリを、みんなでつくってみたい」という声が上がった。

毎年8月に開催される附属中の美術展「ART and WE」は、今年で7回目となる。美術部の作品だけでなく、美術の授業で制作した全校生徒の作品、附属小学校の児童作品も展示される。企画・運営はすべて美術部が担当。展示部門、広報部門……と、役割分担をして、展覧会をつくりあげていく。展示部門の生徒たちは、段ボールで小さな会場模型をつくり、限られた空間でどのように作品を配置するとよいか試行錯誤するそうだ。今回制作したヒンメリも、展覧会の空間を彩る。

会期中は、部員たちによるギャラリートークが行われる。それによって、地域の人たちとも交流が生まれているそうだ。今年は、共栄中の生徒たちも訪れて、よりいっそう盛り上がるに違いない。



上/紺色のジャージが附属中学校の部員(27名)、グレーのジャージが共栄中学校の部員(18名)。左/「ここに糸を通して……」と、ヒンメリのつくり方を教える。右/ヒンメリのバランスをみんなで確認。「どう配置しようか? どんどん意見を出し合おうね。」

# 教室を飛びだして

## さっぽろコレクティブ・オーケストラ

北海道札幌市で3年に1度開催される、札幌国際芸術祭。その目玉の一つが、子どもたちで構成されるオーケストラだ。



面が読めなくてもいい、楽器が上手に演奏できなくてもいい、小学生から18歳までなら誰でも参加できるという「さっぽろコレクティブ・オーケストラ」。札幌国際芸術祭2017の目玉の一つになる、子どもたちの楽団だ。指揮をとるのは、芸術祭のゲストディレクターを務める音楽家の大友良英さん。大友さんが合図を出すと、子どもたちが思い思いに楽器を鳴らす。「譜面がなくても大丈夫だろうか」という周囲の心配をよそに、彼らが奏でる音は、不思議と一つのまとまった音楽になっていく。

実は昨年からは、このオーケストラの発足に向けて、子どもたちを対象としたワークショップが何度も開催された。興味深いのはワークショップの講師に、写真家や詩人が含まれ

ているという点。写真を鑑賞したり、ボラロイドで撮った写真に文章をつけたり、音楽とは一見関係のない活動を行う中で、子どもたちは徐々に自分を出して表現できるようになり、また、他者の表現を尊重するようになっていったという。それは、そのままオーケストラでの演奏表現につながっていった。

「美術・音楽・文学という垣根を超えて表現を丸ごと楽しもうというのが、この芸術祭の特徴」と、事務局の岡本和沙さんも話すように、このオーケストラには、演劇作家・藤田貴大さんが演出家として加わっている。これまでにない演奏会を企画しているそうで、どのような音楽の場が生まれるのか楽しみだ。

札幌国際芸術祭  
(会期:2017年10月1日まで)  
<http://siaf.jp>



オーケストラの練習風景。リコーダー、鍵盤ハーモニカ、バイオリンなど、好きな楽器で参加できる。

# 放課後

第12回

# ART